

『ザ・シンポジウムみなと in 函館』で 遺愛の客船ボランティア・吹奏楽局が 大絶賛されました！！

1月21日（土）午後1時半から函館アリーナで行われた『ザ・シンポジウムみなと in 函館』には300名の市民・関係者が集まり、クルーズ船を活用した函館の観光振興を考える機会をもちました。

このシンポジウムは。道経済連合会などで作る実行委員会が道内の主要港湾都市で年1回開催しているものです。今年24回目で函館開催は8年ぶりだそうです。

シンポジウムの中では、工藤函館市長、前田衆議院議員、講演者のクルーズ船ライター上田寿美子さんらが、10年以上のあいだ継続して取り組み、一昨年に国土交通省観光庁長官賞を受賞した遺愛の客船ボランティアを高く評価し、大絶賛していました。

また、オープニングでの演奏を頼まれた高1・高2あわせて85名の遺愛吹奏楽局は、北島三郎の『函館の女』や11月の第18回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜で第2位になった時の曲である『愛吹ヒットパレード』『宝島』などを演奏し、多くの方々からたくさんの拍手と賛辞をいただきました。

日頃の生徒・教職員の皆さんの取組に感謝です。

2017年1月23日（月）



演奏する遺愛吹奏楽局